# 感染症患者発生情報 (週報)

# 埼玉県内情報 2025 年 第 42 週 (10月13日~10月19日)

**一類及び二類(結核を除く)感染症** 報告なし

三類感染症 腸管出血性大腸菌感染症 4人 類型 患者 1人、無症状病原体保有者 3人

血清型 O157 1人、O148 1人、不明 2人

四類感染症 E型肝炎 1人 推定感染地域 不明

レジオネラ症 3人 病型 肺炎型 3人

五類感染症 アメーバ赤痢 1人 病型 腸管外アメーバ症

カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症 1人 菌種 Enterobacter sp.

急性脳炎 2人 病原体 不明 2人

劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1人 血清群 A群

後天性免疫不全症候群 2人 病型 無症状病原体保有者 1人、その他 1人

侵襲性肺炎球菌感染症 4人

水痘(入院例) 1人 病型 臨床診断例

梅毒 12 人 病型 早期顕症 I 期 7 人、早期顕症 II 期 4 人、

無症状病原体保有者 1人

百日咳 60 人

年齢階級 1歳 2人、2歳 1人、3歳 1人、4歳 1人、

5歳 1人、7歳 4人、8歳 3人、9歳 5人、

10 歳代 26 人、20 歳代 5 人、30 歳代 1 人、40 歳代 4 人、

50 歳代 4人、60 歳代 1人、70 歳代 1人

#### 〈百日咳の患者情報〉

第42週に届出があった**百日咳**の患者数(第41週以前に診断された患者を含む)は60人であった(前週80人)。 第42週に診断された患者数は56人で、この内訳を年齢階級別にみると、5~9歳が15人(全体の約27%)と最 も多く、次いで10~14歳が13人(約23%)であった(図1)。

(参考)埼玉県感染症対策課 最新の感染症情報(URL: https://www.pref.saitama.lg.jp/a0710/news/widespread-infectious\_disease.html )

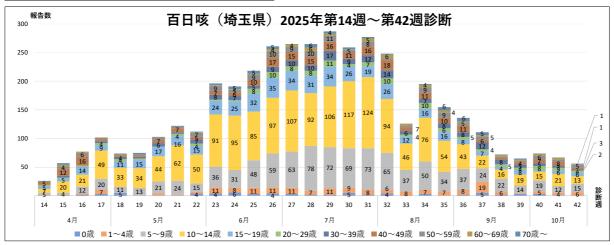
#### 〈定点把握疾患の患者情報〉

インフルエンザ (3.91\*→6.23:図2-1~3) の定点当たり報告数は、前週に引き続き増加した。保健所別では、狭山 (5.92→12.38) 、朝霞 (8.31→13.50) 保健所管内で大きく増加した。基幹定点におけるインフルエンザ (入院) の報告は13 人 (前週3人) であった。新型コロナウイルス感染症 (4.70\*→3.26:図3) の定点当たり報告数は、第38週以降減少傾向にある。基幹定点における新型コロナウイルス感染症 (入院) の報告は27 人 (前週26人) であった。基幹定点報告疾患の一つであるマイコプラズマ肺炎 (図4) は、17 人 (定点当たり報告数1.42) の報告があり、前週と比較して減少した。報告は全て15歳未満であり、5~9歳が全体の約65%であった。RSウイルス感染症 (1.81→1.40:図5) の定点当たり報告数は、前週と比較して減少したものの、過去4年の同時期と比較して多い状況が続いている。年齢階級別では、1歳以下が全体の約70%であった。急性呼吸器感染症(81.64\*→79.26:図6) の定点当たり報告数は、報告開始となった4月以降、おおむね60.00~80.00 の範囲で推移している。眼科定点報告疾患では、急性出血性結膜炎1人、流行性角結膜炎53人の報告があった。その他の基幹定点報告疾患では、無菌性髄膜炎1人、クラミジア肺炎1人の報告があった。

\* 遅れ報告・修正報告を反映した値を掲載。

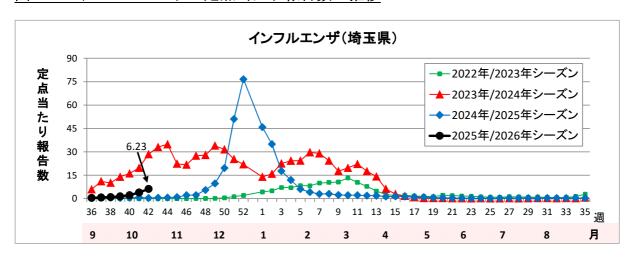
### <注目すべき疾患(百日咳)>

## 図1 百日咳の診断週別報告数の推移

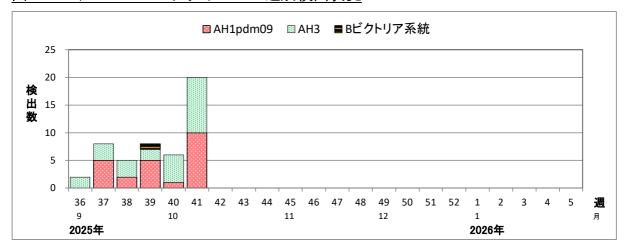


### <インフルエンザ流行情報>

## 図 2-1 インフルエンザの定点当たり報告数の推移

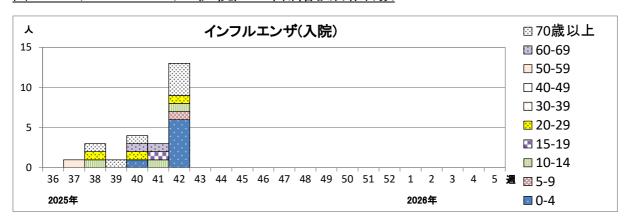


### 図 2-2 インフルエンザウイルスの週別検出状況



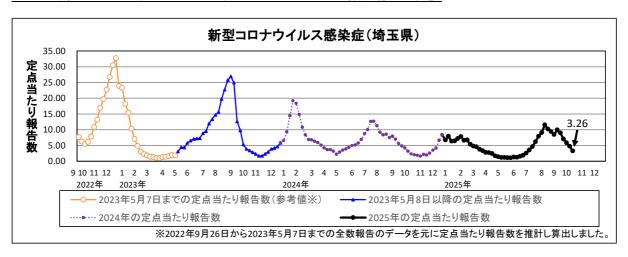
2025 年第 39 週~第 41 週(2025 年 9 月 22 日~10 月 12 日)の 3 週間に採取された急性呼吸器 感染症検体のうち、インフルエンザウイルスが検出されその型別が終了した 34 検体は、AH3 型が 17 件(50.0%)、AH1pdm09 型が 16 件(47.1%)、B 型(ビクトリア系統)が 1 件(2.9%)でした。

### 図 2-3 インフルエンザ (入院) の年齢階級別報告数



## <今週の注目される定点把握対象疾患の推移>

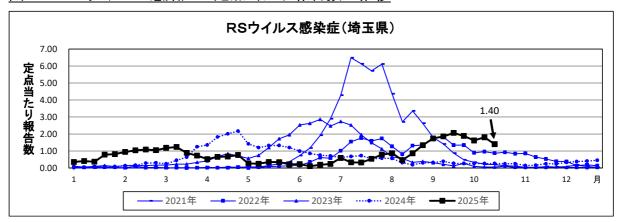
# 図3 新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数の推移



## 図4 マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数の推移



# 図5 RSウイルス感染症の定点当たり報告数の推移



# 図6 急性呼吸器感染症の定点当たり報告数の推移



## 感染症発生状況(全数把握対象疾患) (第42调)

(2025年10月21日 15:45集計) 今调 今週 累 届出 計 届出 計 一類感染症 ペスト エボラ出血熱 クリミア・コンゴ出血熱 マールブルグ病 ラッサ熱 痘そう 南米出血熱 二類感染症 急性灰白髄炎 中東呼吸器症候群(MERS) 鳥インフルエンザ(H5N1) 結核 \* 1 鳥インフルエンザ(H7N9) ジフテリア 重症急性呼吸器症候群(SARS) 三類感染症 コレラ 腸チフス 3 4 パラチフス 細菌性赤痢 143 腸管出血性大腸菌感染症 4 四類感染症 E型肝炎 1 33 東部ウマ脳炎 <u>鳥インフルエンサ(H5N1及びH7N9を除く)</u> ウエストナイル熱 ニパウイルス感染症 A型肝炎 エキノコックス症 日本紅斑熱 1 日本脳炎 エムポックス 黄熱 ハンタウイルス肺症候群 1 Bウイルス病 オウム病 オムスク出血熱 鼻疽 ブルセラ症 回帰熱 1 ベネズエラウマ脳炎 キャサヌル森林病 ヘンドラウイルス感染症 Q熱 発しんチフス 狂犬病 ボツリヌス症 コクシジオイデス症 ジカウイルス感染症 マラリア 3 野兎病 重症熱性血小板減少症候群 腎症候性出血熱 ライム病 リッサウイルス感染症 西部ウマ脳炎 ダニ媒介脳炎 リフトバレー熱 炭疽 類鼻疽 チクングニア熱 1 レジオネラ症 80 3 1 レプトスピラ症 つつが虫病 1 デング熱 5 ロッキー山紅斑熱 五類感染症 9 侵襲性肺炎球菌感染症 アメーバ赤痢 1 131 ウイルス性肝炎(E型・A型を除く) 9 水痘(入院例に限る) 1 23 カルバへ。ネム耐性腸内細菌目細菌感染症 1 62 先天性風しん症候群 12 急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く) 3|梅毒 441 2 40 播種性クリプトコックス症 急性脳炎 3 クリプトスポリジウム症 6 クロイツフェルト・ヤコブ病 10 バンコマイシン耐性黄色ブトブウ球菌感染症 3 劇症型溶血性レンサ球菌感染症 53 バンコマイシン耐性腸球菌感染症 後天性免疫不全症候群 2 27 百日咳 60 4454 風しん ジアルジア症 17 麻しん 侵襲性インフルエンザ菌感染症 10 4 薬剤耐性アシネトバクター感染症 侵襲性髄膜炎菌感染症

	感染组	<u>主発生</u> 状	:況(定	官点把	捏対象疫	€患)				報告	患者数	1	呆健所	別	(2025年	第42週		10月13日	1~10月	19日)				
保	健 所	インフルエンザ #1	ル		急性呼吸器感染症	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水 痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎 #2	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 #3	感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)	インフルエンザ	新型コロナウイルス(入院) 感染症
全!	県 報告 定点当た	-,		571 3.26	13,870 79.26	154 1.40	23 0.21	289 2.63	427 3.88	34 0.31	45 0.41	23 0.21	31 0.28	50 0.45	8 0.07	1 0.02	53 1.23	_	1 0.08	17 1.42	1 0.08	-	13 1.08	27 2.25
±0 6	起 生	数 21		102	1,189	1.40 5	1	2.03	3.88	1	3	2	4	0.45	1	0.02	1.23		0.08	1.42	0.08		1.08	3
朝 [	霞 ☆ ロ 皮点当た	:ย 13.5	50 (	6.38	74.31	0.50	0.10	2.20	3.20	0.10	0.30	0.20	0.40	0.20	0.10	_	1.20	_	_	4.00	-	_	5.00	3.00
鴻	乗 <sup>報告</sup>	数 12		59	1,642	8	2	43	46	5	1_	4	4	4	1	_	10	*	*	*	*	*	*	*
	定点当たい報告		57 <i>-</i>   7	4.92 8	136.83 632	1.14 4	0.29	6.14	6.57 40	0.71 3	0.14	0.57 –	0.57 3	0.57	0.14		3.33	*	*	*	*	*	*	* 3
東松	山 定点当た			2.00	158.00	1.33		2.33	13.33	1.00			1.00	0.33	0.33		_							3.00
14	大報 告	数	2	7	101	4	_	6	-	-	_	_	-	- 0.00	-	*	*	_	_	_	_	_	_	-
秩 :	文定点当た	9.5 نا	50	1.75	25.25	1.33	_	2.00	_	_	_	_	_	_	_	*	*	_	_	_	_	_	_	
本 」	<b>主</b> 報告	数	5	3	201	-	_	2	_	1	2	2	_	1	_	_	-	-	_	_	_	_	_	
	定点当た			0.75	50.25			0.67	-	0.33	0.67	0.67		0.33	-		-			_		_		
熊	谷 報告		28	18 2.00	612 68.00	0.20	0.60	1.40	16 3.20	0.60	0.40		0.20	1.80	_		1.50						2.00	2.00
	#2 <i>/</i> ±	数	8	14	112	2	- 0.00	3	3.20	- 0.00	- 0.40	2	1	1.60	_		2			7	1		2.00	2.00
加	須 定点当た	ا 1.6		2.80	22.40	0.67	_	1.00	_	_	_	0.67	0.33	_	_	_	2.00	_	_	7.00	1.00	_	_	2.00
春日	報告		21	11	690	9	3	13	19	2	5	1	2	3	1	_	-	*	*	*	*	*	*	*
	定点当7:	0.0		1.83	115.00	3.00	1.00	4.33	6.33	0.67	1.67	0.33	0.67	1.00	0.33	_	_	*	*	*	*	*	*	*
幸 =	手		31	73	1,236	30	4	22	1.00	2	3	1	_	1	0.00	_	1	*	*	*	*	*	*	*
	プログラック 定点当た の 報 告		6	8.11 10	137.33 355	6.00 5	0.80	4.40	1.20 28	0.40	0.60	0.20		0.20	0.20		0.50	*	*	*	*	*	*	* 10
坂	戸 衆 喜			2.50	88.75	1.67	_	0.67	9.33	0.33	_	0.33	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	10.00
<del></del> 草 ;	加報告		54	42	569	14	_	19	38	2	3	1	1	2	1	-	-	*	*	*	*	*	*	*
字 / ———	ル 定点当た	:U 4.9	91 ;	3.82	51.73	2.00	-	2.71	5.43	0.29	0.43	0.14	0.14	0.29	0.14	-	-	*	*	*	*	*	*	*
狭 1	山 報告	数 16		93	987	19	3	18	32	2	3	1	-	2	1	1	6	_	_	1	_	_	2	
	定点当た			7.15	75.92	1.90	0.30	1.80	3.20	0.20	0.30	0.10		0.20	0.10	0.20	1.20		<u> </u>	1.00			2.00	
南	部 年 定点当た		52 In	27 5.40	587 117.40	3.67		19 6.33	32 10.67		2.33	0.33	0.33		_		_			1.00				1.00
44	+0 #-		4	13	688	3.07	1	20	8	5	2.33	-	0.55	9	1	_	5	*	*	*	*	*	*	*
川越市	市産品当た			1.44	76.44	0.60	0.20	4.00	1.60	1.00	0.40	_	_	1.80	0.20	_	2.50	*	*	*	*	*	*	*
越谷	市報告	数 1	8	12	518	_	_	2	6	1	3	1	1	1	_	_	-	_	1	1	-	_	_	1
	定点当た			1.50	64.75		_	0.40	1.20	0.20	0.60	0.20	0.20	0.20	_	_	-	_	1.00	1.00	_	_		1.00
IJП	市場出	数 13		33	982	1.00	_	12	42	1	3	2	4	1 1 2	_	_	-	_	_	_		_	3	1 00
	起 生			2.36 46	70.14 2,769	1.00 31	_ 6	1.50 72	5.25 82	0.13 5	0.38 8	0.25 4	0.50 9	1.13 6	_		20			3			3.00	1.00 4
さいたま	市産産産	_		1.10	65.93	1.15	0.22	2.67	3.04	0.19	0.30	0.15	0.33	0.22	_		2.22			3.00			1.00	4.00
( —		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			リンフル			2.07	0.07	0.10	0.00	0.10	0.00	0.22			L.L.L	#2 首				うん症を		7.00

( - : 0.00 ) #1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む #3 オウム病を除く 10月 21日 13:15 集計

感染症発生状況(定点	<b>巴握</b> 対象	(疾患)		報告患者数				年 齢 別				(2025年第42週			10月13日~10月19日)						
	合計	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	8
インフルエンザ #1	1,091	-	7	35	34	29	60	72	72	68	40	40	258	94	91	69	47	36	20	14	
新型コロナウイルス感染症	571	4	3	8	13	2	9	7	6	6	2	12	64	45	60	54	65	70	51	45	
	合計	0歳		1-4				5-9					10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	8
急性呼吸器感染症	13,870	839		4,640				3,452					1,679	602	552	563	456	422	255	226	
	合計	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20~						
RSウイルス感染症	154	30	24	54	25	11	4	3	2	_	-	_	1	-	-	•					
因頭結膜熱	23	_	1	10	3	-	-	3	2	2	1	-	-	1	-	=					
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	289	_	1	5	9	17	30	35	35	42	27	22	44	4	18	=					
惑染性胃腸炎	427	3	24	57	50	46	32	29	29	20	25	26	61	12	13	=					
 水痘	34	1	1	3	4	2	1	4	1	3	4	6	4	-	-	<del>-</del>					
手足口病	45	2	7	19	2	3	4	2	2	1	-	3	-	-	-	=					
云染性紅斑	23	-	-	2	3	4	2	2	7	1	-	1	1	-	-	<b>-</b>					
突発性発しん	31	-	8	16	5	2	-	_	-	-	-	-	-	-	-	<b>-</b>					
ヘルパンギーナ	50	-	1	22	6	5	6	4	1	2	-	-	3	-	-	=					
	8	-	-	_	-	-	1	1	_	3	-	1	2	_	-	-					
	合計	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70 <b>~</b>	1
急性出血性結膜炎	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
	53	1	-	1	4	1	4	1	4	-	2	-	2	1	6	12	9	3	-	2	
	合計	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70 <b>~</b>				1
細菌性髄膜炎 #2	-	-	-	-	-	-	-	_	-	-	-	-	-	-	-	-	-	•			
無菌性髄膜炎	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
マイコプラズマ肺炎	17	-	4	11	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
フラミジア肺炎 #3	1	-	-	1	-	-	-	_	-	-	-	-	-	-	-	-	-	_			
惑染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)	-	-	-	_	-	-	-	_	-	-	-	-	-	-	-	-	-	_			
インフルエンザ(入院)	13	1	5	1	1	_	_	1	_	_	-	_	-	_	-	_	4	_			
新型コロナウイルス感染症(入院)	27	1	_	1	_	_	_	_	_	_	_	2	1	_	2	_	20	=			

<sup>※</sup> 表中の数値は各定点からの報告数(一:0)

<sup>#1</sup> 鳥インフルエンザを除く

### 全国·関東情報

第40週 (9月29日~10月5日)

令和7年10月22日

#### <全国情報>

急性呼吸器感染症定点報告疾患(報告定点数:3,854):インフルエンザの定点当たり報告数は第34週以降増加が続いている。都 道府県別の上位3位は沖縄県(12.18)、東京都(3.30)、宮崎県(2.89)である。基幹定点からのインフルエンザ入院サーベイランスに おける報告数は93例と前週と比較して増加した。都道府県別では26都道府県から報告があり、年齢群別では6歳(8例)、1~9歳(29例)、10代(7例)、20代(3例)、30代(1例)、40代(1例)、50代(1例)、60代(4例)、70代(15例)、80歳以上(24例)であった。新型 コロナウイルス感染症の定点当たり報告数は3週連続で減少した。都道府県別の上位3位は大分県(8.38)、愛媛県(8.30)、長崎県 (7.57)である。基幹定点からの新型コロナウイルス感染症入院サーベイランスにおける報告数は1,301例と前週と比較して減少した。都道府県別では47都道府県から報告があり、年齢群別では0歳(55例)、1~9歳(61例)、10代(37例)、20代(16例)、30代(16例)、40代(32例)、50代(54例)、60代(108例)、70代(301例)、80歳以上(621例)であった。急性呼吸器感染症(報告定点数: 3.844) 定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別の上位3位は群馬県(98.44)、岩手県(96.61)、愛媛県(81.32)である。 小児科定点報告疾患(主なもの)(報告定点数: 2,348): RSウイルス感染症の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期 (前週、当該週、後週)の平均と比較してかなり多い。都道府県別の上位3位は大分県(4.89)、愛媛県(3.60)、佐賀県(3.33)であ る。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は第37週以降減少が続いている。都道府県別の上位3位は鹿児島県(0.81)、京都府(0.63)、 愛媛県(0.60)である。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は2週連続で増加し、過去5年間の同時期の平均と比較し てやや多い。都道府県別の上位3位は愛媛県(4.50)、茨城県(3.63)、埼玉県(3.18)である。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は 増加し、過去5年間の同時期の平均と比較してかなり多い。都道府県別の上位3位は大分県(7.69)、石川県(7.00)、群馬県(6.96) である。水痘の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期の平均と比較してかなり多い。都道府県別の上位3位は大分 県(0.44)、滋賀県(0.43)、宮城県(0.39)である。手足口病の定点当たり報告数は3週連続で減少した。都道府県別の上位3位は北海道(3.19)、沖縄県(2.08)、長野県(0.51)である。伝染性紅斑の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期の平均と比較し てかなり多い。都道府県別の上位3位は佐賀県(5.25)、宮崎県(5.20)、愛媛県(4.55)である。ヘルパンギーナの定点当たり報告数は第36週以降減少が続いている。都道府県別の上位3位は群馬県(1.84)、山形県(1.54)、長野県(1.51)である。流行性耳下腺炎 の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期の平均と比較してやや多い。都道府県別の上位3位は群馬県(0.24)、大 分県(0.14)、岡山県(0.11)である。

基幹定点報告疾患:マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は第37週以降増加が続いており、過去5年間の同時期の平均と比較してやや多い。都道府県別の上位3位は秋田県(5.75)、群馬県(5.44)、栃木県(3.86)である。感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)の定点当たり報告数は2週連続で減少し、今週の報告はなかった。

Infectious Diseases Weekly Report Japan 2025年 第40週(9月29日~ 10月5日):通巻第27巻 第40号 より

#### <関東情報>

インフルエンザの定点当たり報告数は、東京都(3.30)からの報告が特に多い。

#### インフルエンザ

1.80 以上

0.50 ~ 1.80

0.50 未満









		全国	関東地域	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県
インフルエンザ #1	報告数	6,013	2,992	141	30	37	378	441	1,375	590
	定点当たり	1.56	2.54	2.07	0.64	0.82	2.16	2.36	3.30	2.47
新型コロナウイルス感染症	報告数	18,587	5,408	397	231	223	1,016	967	1,369	1,205

新型コロナウイルス感染症	報告数	18,587	5,408	397	231	223	1,016	967	1,369	1,205
	定点当たり	4.82	4.59	5.84	4.91	4.96	5.81	5.17	3.28	5.04
急性呼吸器感染症	報告数	226,261	79,766	4,643	3,665	4,430	14,119	12,183	24,051	16,675
	定点当たり	58.86	67.89	68.28	77.98	98.44	80.68	65.50	57.68	70.36
RSウイルス感染症	報告数	3,631	908	63	37	68	190	102	265	183
	定点当たり	1.55	1.26	1.66	1.37	2.72	1.71	0.89	1.01	1.30
咽頭結膜熱	報告数	589	123	6	4	7	21	13	54	18
	定点当たり	0.25	0.17	0.16	0.15	0.28	0.19	0.11	0.21	0.13
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	4,245	1,697	138	82	38	353	287	527	272
	定点当たり	1.81	2.36	3.63	3.04	1.52	3.18	2.52	2.01	1.93
感染性胃腸炎	報告数	9,506	3,074	140	78	174	497	418	1,172	595
	定点当たり	4.05	4.28	3.68	2.89	6.96	4.48	3.67	4.47	4.22
水痘	報告数	432	134	4	3	-	24	23	54	26
	定点当たり	0.18	0.19	0.11	0.11	-	0.22	0.20	0.21	0.18
手足口病	報告数	913	226	9	13	6	41	36	76	45
	定点当たり	0.39	0.31	0.24	0.48	0.24	0.37	0.32	0.29	0.32
伝染性紅斑	報告数	2,898	285	19	21	38	36	49	56	66
	定点当たり	1.23	0.40	0.50	0.78	1.52	0.32	0.43	0.21	0.47
突発性発しん	報告数	677	234	6	16	12	40	31	86	43
	定点当たり	0.29	0.33	0.16	0.59	0.48	0.36	0.27	0.33	0.30
ヘルパンギーナ	報告数	1,258	519	10	12	46	69	77	209	96
	定点当たり	0.54	0.72	0.26	0.44	1.84	0.62	0.68	0.80	0.68
流行性耳下腺炎	報告数	115	43	-	-	6	8	6	12	11
	定点当たり	0.05	0.06	_	-	0.24	0.07	0.05	0.05	0.08
急性出血性結膜炎	報告数	16	6	_	-	-	4	1	-	1
	定点当たり	0.02	0.03	-	-	-	0.09	0.03	-	0.02
流行性角結膜炎	報告数	705	247	69	7	26	27	29	31	58
	定点当たり	1.01	1.18	4.06	0.58	1.86	0.63	0.88	0.79	1.14
細菌性髄膜炎 #2	報告数	14	4	_	-	-	1	2	_	1
	定点当たり	0.03	0.05		_	_	0.08	0.22	_	0.08
無菌性髄膜炎	ん灬コルノ	0.03	0.05	_			0.00	0.22		
<b>带图 压脚肤火</b>	報告数	24	0.05	3	-	-	2	- 0.22	1	2
				3 0.23	- -	- -		- -	1 0.04	2 0.17
※圏に脚膜炎 マイコプラズマ肺炎	報告数	24	8 0.09 150		- - 27	- - 49	2	- - 1		
	報告数 定点当たり	24 0.05	8 0.09	0.23	- - 27 3.86	- - 49 5.44	2 0.17	- -	0.04	0.17
	報告数 定点当たり 報告数	24 0.05 653	8 0.09 150	0.23 21 1.62			2 0.17 26	- - 1	0.04 14	0.17 12
マイコプラズマ肺炎	報告数 定点当たり 報告数 定点当たり	24 0.05 653 1.36	8 0.09 150 1.72	0.23 21 1.62			2 0.17 26	- - 1 0.11	0.04 14	0.17 12

定点当たり



W Foreign Langue

91

h \_



トップページ 」 くらし・環境 |

| 健康・福祉

しごと・産業 」

文化・教育 県

| 県政情報・統計 緊急・防災

<u>トップページ</u> > <u>県政情報・統計 > 県榧要 > 組織案内 > 保健医療部 > 保健医療部の地域機関 > 衛生研究所 > 感染症情報センター</u> > <u>感染症発生動向調査 2025年</u> > 感染症の流行状況 2025年 第42週

#### <u>感染症発生動向調査</u> 2025年

- ▶<u>感染症の流行状況 2025年</u> 第1週
- ▶<u>感染症の流行状況 2025年</u> 第2週
- ▶ <u>感染症の流行状況 2025年</u> 第3週
- ►<u>感染症の流行状況 2025年</u> 第4週
- ►<u>感染症の流行状況 2025年</u> 第5週
- ►<u>感染症の流行状況 2025年</u> 第6週
- ▶<u>感染症の流行状況 2025年</u> 第7週
- ▶<u>感染症の流行状況 2025年</u> 第8週
- ►<u>感染症の流行状況 2025年</u> 第9调
- ►<u>感染症の流行状況 2025年</u> 第10週
- ►<u>感染症の流行状況 2025年</u> 第11週
- ►<u>感染症の流行状況 2025年</u> 第12调
- ►<u>感染症の流行状況 2025年</u> 第13调
- ►<u>感染症の流行状況 2025年</u> 第14週
- ▶<u>感染症の流行状況 2025年</u> 第15週
- ▶<u>感染症の流行状況 2025年</u> 第16週
- ▶ <u>感染症の流行状況 2025年</u> 第17週
- ▶<u>感染症の流行状況 2025年</u> <u>第18週</u>
- ►<u>感染症の流行状況 2025年</u> 第19週
- ▶<u>感染症の流行状況 2025年</u> 第20週
- ▶<u>感染症の流行状況 2025年</u> 第21週
- ▶ <u>感染症の流行状況 2025年</u> 第22週
- ▶<u>感染症の流行状況 2025年</u> 第23週
- ▶<u>感染症の流行状況 2025年</u> 第24週
- ►<u>感染症の流行状況 2025年</u> 第25週
- ►<u>感染症の流行状況 2025年</u> 第26週
- ▶<u>感染症の流行状況 2025年</u> 第27週
- ▶<u>感染症の流行状況 2025年</u> 第28週

## 感染症の流行状況 2025年 第42週

2025年第42週(10月13日~10月19日)は、2025年4月以降、増加傾向が続いていた百日咳は、減少傾向となっているものの、まだ多い 状況となっています。また、インフルエンザは、前週に引き続き増加しました。

<u>咳エチケット</u>、外出後の手洗いとともに、十分な休養をとるよう心掛けてください。また、体調がすぐれない時は、医療機関に電話で 相談の上、早めに受診してください。

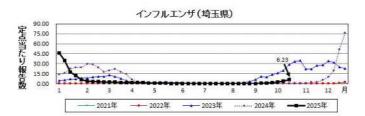
#### 全数把握対象疾患 (百日咳)

第42週に診断された患者数は56人で、この内訳を年齢階級別にみると、5~9歳が15人(全体の約27%)と最も多く、次いで $10\sim14$ 歳が13人(約23%)でした。



#### 定点把握対象疾患(インフルエンザ)

定点当たり報告数は6.23で、前週に引き続き増加しました。



#### 感染症流行状况

疾患	推移	流行状況	疾患	推移	流行状況
<u>インフルエンザ</u>	1	**	<u>手足口病</u>	<b>→</b>	*
新型コロナウイルス感染症	<b>1</b>	_	伝染性紅斑 (りんご病)	↓ ·	*
急性呼吸器感染症	<b>→</b>	_	<u>突発性発しん</u>	<b>→</b>	*
RSウイルス感染症	<b>1</b>	**	<u>ヘルパンギーナ</u>	ļ	*
咽頭結膜熱(プール熱)	<b>→</b>	*	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	<b>→</b>	*
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	<b>→</b>	*	急性出血性結膜炎	<b>→</b>	*
<u>感染性胃腸炎</u>	<b>→</b>	*	流行性角結膜炎	1	**
水痘(みずぼうそう)	<b>→</b>	*			

\*1.推移、流行状況は、県内全域の傾向です。\*2.推移は2週間前からの傾向を示します。(→:増減無し、↑:増加、↓:減少) \*3.流行状況は今週の流行を示します。(小さい一★、★★、★★★→大きい) \*4.2025年第14週から定点医療機関の指定数が変更となりました。疾患名をクリックすると、各疾患の流行状況のグラフがご覧いただけます。

この情報は毎週水曜日に更新する予定です。ただし、祝日等により変更の場合もあります。

また、全国の感染症発生動向状況については、国立健康危機管理研究機構のホームページ<u>「感染症情報提供サイト」</u>でご覧になれます。